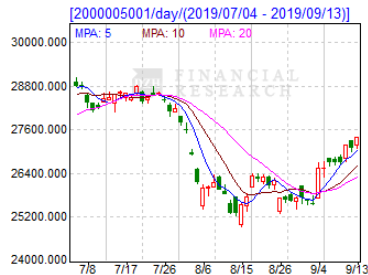


中国株ウィークリーレポート

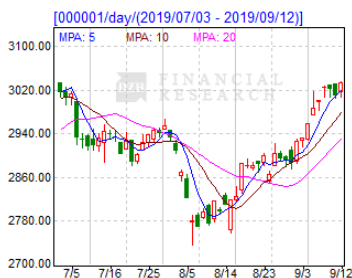
2019/9/17

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	27,219.52	37.07	0.14	1.58	16.68	23,327.46
NASDAQ	8,176.71	-17.76	-0.22	0.91	23.23	6,635.28
日経225	21,988.29	228.68	1.05	3.72	9.86	20,014.77
上海総合	3,031.24	22.42	0.75	1.05	21.55	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,972.38	42.28	1.08	0.60	31.94	3,010.65
ハンセン	27,352.69	265.06	0.98	2.48	5.83	25,845.70
中国企業	10,687.75	95.38	0.90	2.46	5.56	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 2.5%高と続伸、上海総合指数は 1.1%高

香港市場ではハンセン指数が週間で 2.5%高と反発した。週初はほぼ横ばいで推移したが、その後は米中貿易摩擦の緩和に対する期待が相場を支える展開となった。トランプ米大統領が 10 月 1 日に予定していた対中制裁関税の発動を 2 週間先送りすると発表。中国との貿易交渉で対象を絞った「暫定合意」も検討する考えを示したことが好感された。本土市場は 13 日が中秋節で休場のため 4 日間の取引。上海総合指数は 4 日間で 1.1%高と続伸した。預金準備率の引き下げや米中交渉の進展期待が相場を支えた。

今週の展望: 香港市場は軟調な展開か、中東情勢緊迫化でリスク回避姿勢強まる

香港市場は軟調な展開か。世界的な金融緩和の流れや米中対立緩和への動きを背景に足元で戻り基調にあるが、サウジアラビアでの無人機による石油施設への攻撃で中東情勢が緊迫化しており、今週はリスク回避姿勢が強まりそうだ。長期化する香港の抗議デモの影響で香港の格付け引き下げの動き出始めており、相場の重しとなる公算が大きい。一方、本土市場はしっかりの展開か。8 月の主要経済指標は軒並み市場予想を下回る低調な内容だったが、中国政府によるさらなる金融緩和や景気対策への期待が相場を支えそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車(00175)	14.12	10.66
2 万洲国際(00288)	7.44	6.74
3 シパック(00386)	4.95	6.68
4 ファイ・エコム(00762)	8.49	6.26
5 ハンセン銀行(00011)	179.00	6.17
6 中銀香港(02388)	28.75	6.09
7 ヘトロファイ(00857)	4.23	6.02
8 中国工商銀行(01398)	5.45	5.21
9 HSBC(00005)	60.70	4.84
10 サス・ファイ(01928)	38.90	4.71

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬(01177)	11.00	-3.68
2 香港証券取引所(00388)	240.80	-3.45
3 石業集団(01093)	15.64	-2.13
4 CNOOC(00883)	11.90	-0.83
5 華潤置地(01109)	33.30	-0.15
6 申洲国際集団(02313)	112.60	0.18
7 Link REIT(00823)	89.70	0.39
8 九龍倉置業地産(01997)	45.10	0.45
9 創科実業(00669)	58.20	0.52
10 中電控股(00002)	81.75	0.93

▼今週の期待材料

- ◆ 17-18 日に開かれる米 FOMC で 0.25%利下げの見通し、世界的な金融緩和の流れが相場の追い風に
- ◆ 米中対立が緩和、10 月の閣僚級協議に向けトランプ米大統領が中国との「暫定合意」も検討と発言
- ◆ 中国の建国 70 周年の祝賀イベント近づく、新たな金融緩和や景気対策発表への期待が高まる公算

▼今週の懸念材料

- ◆ 中東情勢が緊迫化、サウジアラビアでの無人機による石油施設攻撃で米国はイランの関与を指摘
- ◆ 8 月の中国の主要経済指標は軒並み市場予想を下回る低調な内容、景気減速懸念が強まる
- ◆ 香港の抗議デモが長期化、フィッチやムーディーズなど格付け会社が相次いで香港の格付けを引き下げ

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 16 日まで 14 営業日連続で自社株買いを実施
- ☆ CNOOC (00883) : サウジの石油施設攻撃で原油価格が急騰、業績拡大の追い風に
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1-8 月の受注額が 20%増加、海外受注は 90%増
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 8 月の石炭販売量が 15%増加、自社生産分は 39%増
- ◇ 中国蒙牛乳業 (02319) : 豪ベビー用粉ミルクメーカーの買収計画を発表
- ★ 香港鉄路 (00066) : 17 日に東鉄線紅坎駅付近で列車が脱線、一部区間の運行停止
- ★ エスプリ (00330) : 18 日に 6 月期末決算を発表、市場予想は赤字拡大の見通し
- ★ 香港証券取引所 (00388) : ロンドン証取に買収提案、ロンドン証取は拒否の方針
- ★ 中国国際航空 (00753) : 原油価格急騰で燃料コスト増加、業績圧迫要因に
- ★ 富智康集団 (02038) : 親会社の前会長が台湾総統選への出馬見送りを発表

▼今週の主なイベント

- 9 月 17 日(火)
- 【中国】70 都市不動産価格 (8 月)
- 【香港】失業率 (6-8 月)
- 【米国】FOMC (~18 日)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。